



2025年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月31日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 安田 佳悟 TEL 075-315-2345
半期報告書提出予定日 2025年4月11日 配当支払開始予定日 2025年5月9日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年9月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	7,078	0.7	370	△46.7	380	△45.5	336	△46.9
2024年8月期中間期	7,027	21.2	695	30.2	698	23.5	634	19.8

(注) 包括利益 2025年8月期中間期 317百万円 (△42.7%) 2024年8月期中間期 554百万円 (8.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	37.48	—
2024年8月期中間期	70.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期中間期	12,900	4,101	31.8	455.09
2024年8月期	12,813	3,829	29.9	427.24

(参考) 自己資本 2025年8月期中間期 4,101百万円 2024年8月期 3,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	3.00	—	7.00	10.00
2025年8月期	—	5.00	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年8月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円00銭

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	5.9	450	31.7	430	10.7	350	81.8	38.90

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社、除外 一社
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期中間期	9,689,200株	2024年8月期	9,689,200株
② 期末自己株式数	2025年8月期中間期	677,460株	2024年8月期	726,043株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年8月期中間期	8,983,859株	2024年8月期中間期	8,933,728株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料については、2025年3月31日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く環境は、円安によるコスト増加などの影響が続いておりますが、我が国の経済活動自体は活性化しており景気は緩やかな回復傾向がみられます。

このような環境のもと、当社グループは、引き続き婚礼衣装メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域 (B to C) の開拓を推進しております。

当中間連結会計期間においては、前連結会計年度にM&Aの実施により運営を開始した株式会社二条丸八 (京都府木津川市)、株式会社ブライダルハウス島田 (宮崎県宮崎市)、フレンチレストラン「ソンプルイユ」 (東京都千代田区) の収益力向上を図るとともに、新規出店予定店舗の開業準備に注力しております。

2025年2月には、フォトスタジオ「リトル・マーサ 名古屋店」 (名古屋市千代田区) を新規出店いたしました。

当社グループは、中長期的な業績の拡大を図るため今後も投資先を慎重に検討しながら、スクラップ・アンド・ビルドを進めてまいります。

当社グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当中間連結会計期間における事業部門別売上高の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	1,735	1,561	△174	△10.0
製・商品売上高	905	645	△260	△28.7
レンタル収入等	829	915	85	10.4
コンシューマー事業部門 売上高	5,291	5,517	225	4.3
衣裳取扱収入	1,570	1,736	165	10.6
リゾート挙式売上高	957	841	△115	△12.1
式場運営収入	1,561	1,754	193	12.4
写真・映像・美容等売上高	1,202	1,185	△17	△1.5
連結売上高	7,027	7,078	51	0.7

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

当中間連結会計期間の売上高は、既存事業の業績回復に一服感がみられた一方で、M&Aの実施により前連結会計年度から運営を開始した事業の売上高が寄与したこともあり、7,078百万円 (前年同期比0.7%増) と前年同期に比べて増収となりました。

利益面につきましては、営業利益は370百万円 (同46.7%減)、経常利益は380百万円 (同45.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は336百万円 (同46.9%減) と前年同期に比べ減益となりました。減益の要因としては、人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加したことや、前年同期においては特別利益に係る会社清算益56百万円の計上をしたことがあげられます。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ161百万円減少し、3,493百万円となりました。これは主に、棚卸資産90百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ249百万円増加し、9,407百万円となりました。これは主に、有形固定資産285百万円の増加、差入保証金50百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ87百万円増加し、12,900百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、4,482百万円となりました。これは主に、短期借入金300百万円、契約負債84百万円、資産除去債務55百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金102百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ251百万円減少し、4,317百万円となりました。これは主に、長期借入金195百万円の減少、資産除去債務57百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ184百万円減少し、8,799百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、4,101百万円となりました。これは主に、利益剰余金273百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は31.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが518百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが421百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが62百万円の支出となり、この結果、当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）中間期末残高は、1,711百万円（前年同期は3,317百万円）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は518百万円（前年同期は710百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益384百万円、減価償却費175百万円、売上債権の減少105百万円の収入、法人税等の支払額84百万円の支出があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は421百万円（前年同期は476百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による440百万円の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は62百万円（前年同期は1,013百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の純増額300百万円、長期借入れによる300百万円の収入、長期借入金の返済による597百万円の支出によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2024年10月1日発表の業績予想を変更しておりません。

なお、当社グループにおいては、事業の性質上、第1四半期（9月から11月）及び第3四半期（3月から5月）の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,811,571	1,818,658
受取手形及び売掛金	876,160	850,020
商品及び製品	225,571	169,908
仕掛品	122,615	114,814
原材料	246,806	220,051
貯蔵品	87,249	87,410
その他	290,072	241,871
貸倒引当金	△5,160	△9,596
流動資産合計	3,654,888	3,493,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,385,138	7,632,736
減価償却累計額	△4,967,707	△5,039,889
建物及び構築物 (純額)	2,417,431	2,592,847
機械装置及び運搬具	629,496	640,776
減価償却累計額	△540,584	△541,885
機械装置及び運搬具 (純額)	88,911	98,890
工具、器具及び備品	1,279,182	1,300,769
減価償却累計額	△1,080,113	△1,083,398
工具、器具及び備品 (純額)	199,069	217,370
レンタル衣裳	517,634	581,437
減価償却累計額	△281,520	△296,666
レンタル衣裳 (純額)	236,113	284,771
土地	2,394,429	2,394,429
建設仮勘定	31,608	64,341
有形固定資産合計	5,367,565	5,652,651
無形固定資産		
ソフトウェア	136,562	143,901
借地権	14,169	13,449
のれん	26,844	21,698
その他	11,133	9,560
無形固定資産合計	188,709	188,610
投資その他の資産		
投資有価証券	29,128	27,443
保険積立金	410,589	415,994
差入保証金	2,766,535	2,715,703
繰延税金資産	175,440	192,123
その他	310,602	302,614
貸倒引当金	△90,290	△87,585
投資その他の資産合計	3,602,005	3,566,293
固定資産合計	9,158,280	9,407,555
資産合計	12,813,168	12,900,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	294,470	285,703
短期借入金	1,250,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	1,108,036	1,005,652
未払法人税等	115,257	79,051
契約負債	436,939	521,917
リース債務	9,218	8,492
資産除去債務	—	55,685
賞与引当金	297,042	277,184
役員賞与引当金	12,100	5,400
その他	891,490	693,023
流動負債合計	4,414,555	4,482,111
固定負債		
長期借入金	3,448,855	3,253,766
長期未払金	486,456	481,861
リース債務	18,182	14,049
繰延税金負債	54,978	64,064
資産除去債務	529,540	472,522
その他	31,160	31,160
固定負債合計	4,569,172	4,317,423
負債合計	8,983,727	8,799,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,181,727	2,168,595
利益剰余金	1,791,921	2,065,908
自己株式	△442,411	△412,570
株主資本合計	3,581,237	3,871,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,826	4,737
為替換算調整勘定	244,376	224,488
その他の包括利益累計額合計	248,203	229,226
純資産合計	3,829,440	4,101,158
負債純資産合計	12,813,168	12,900,694

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	7,027,334	7,078,866
売上原価	1,528,988	1,600,474
売上総利益	5,498,345	5,478,391
販売費及び一般管理費	4,802,571	5,107,892
営業利益	695,773	370,499
営業外収益		
受取利息	6,543	5,906
受取配当金	635	672
受取賃貸料	4,297	4,609
受取手数料	342	172
受取保険金	2,989	21,022
助成金収入	2,177	1,866
その他	7,664	13,772
営業外収益合計	24,650	48,022
営業外費用		
支払利息	19,632	27,300
為替差損	1,529	9,666
その他	490	566
営業外費用合計	21,652	37,533
経常利益	698,772	380,989
特別利益		
固定資産売却益	4,904	402
資産除去債務戻入益	—	16,981
保険解約返戻金	—	1
関係会社清算益	56,845	—
特別利益合計	61,750	17,385
特別損失		
減損損失	1,036	11,880
固定資産除却損	878	1,526
保険解約損	104	—
特別損失合計	2,019	13,406
税金等調整前中間純利益	758,503	384,967
法人税、住民税及び事業税	121,928	56,314
法人税等調整額	2,391	△8,076
法人税等合計	124,319	48,238
中間純利益	634,183	336,728
親会社株主に帰属する中間純利益	634,183	336,728

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
中間純利益	634,183	336,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,589	910
為替換算調整勘定	△81,384	△19,888
その他の包括利益合計	△79,794	△18,977
中間包括利益	554,388	317,751
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	554,388	317,751
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	758,503	384,967
減価償却費	154,495	175,489
無形固定資産償却費	20,270	30,732
減損損失	1,036	11,880
のれん償却額	5,312	5,145
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	519	1,730
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,479	△19,694
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,490	△6,700
受取利息及び受取配当金	△7,179	△6,578
助成金収入	△2,177	△1,866
支払利息	19,632	27,300
固定資産売却損益 (△は益)	△4,904	△402
固定資産除却損	878	1,526
関係会社清算損益 (△は益)	△56,845	—
保険解約返戻金	—	△1
資産除去債務戻入益	—	△16,981
売上債権の増減額 (△は増加)	△71,126	105,965
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△15,468	84,536
レンタル衣裳の増減額 (△は増加)	1,377	△48,711
差入保証金の増減額 (△は増加)	5,572	16,572
仕入債務の増減額 (△は減少)	40,573	△3,893
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△508	17,562
長期未払金の増減額 (△は減少)	△2,302	△3,104
その他	△42,169	△127,417
小計	799,478	628,058
利息及び配当金の受取額	922	1,467
利息の支払額	△20,087	△28,108
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△72,477	△84,841
助成金の受取額	2,177	1,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	710,014	518,441
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△30,396
定期預金の払戻による収入	—	45,257
投資有価証券の取得による支出	△1,122	△1,169
有形固定資産の取得による支出	△256,727	△440,214
有形固定資産の売却による収入	4,904	402
無形固定資産の取得による支出	△33,427	△30,931
貸付金の回収による収入	30,242	242
建設協力金の回収による収入	25,742	35,762
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△246,058	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,447	△421,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	550,000	300,000
長期借入れによる収入	1,200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△688,848	△597,473
配当金の支払額	△43,977	△60,258
リース債務の返済による支出	△3,728	△4,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,013,446	△62,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,294	△8,799
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,239,718	26,003
現金及び現金同等物の期首残高	2,077,524	1,685,548
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,317,242	1,711,551

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(中間連結キャッシュ・フロー計算書)

前中間連結会計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「減価償却費」に含めて表示しておりました「無形固定資産償却費」は、金額的重要性が増したため、当中間連結会計期間より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前中間連結会計期間の中間連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前中間連結会計期間の中間連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「減価償却費」に表示しておりました174,765千円は、「減価償却費」154,495千円、「無形固定資産償却費」20,270千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。